

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名				
○保護者評価実施期間	令和6年 12月 2日		～	令和6年 12月 13日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	19	(回答者数)	17
○従業者評価実施期間	年 月 日		～	年 月 日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数)	7
○事業者向け自己評価表作成日	2006年 12月 2日		～	令和6年 12月 13日

## ○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもが通所を楽しみにする支援 予定表を活用しつつ、楽しい活動やイベントを充実させる。	個別ニーズに応じた支援計画の作成 子どもや保護者の意見を取り入れ、個別に適した支援を提供。	保護者・兄弟交流の場を定期化 希望に応じた保護者会や兄弟イベントを柔軟に提供し、交流の促進を図る。
2	保護者や家族への柔軟な対応 ニーズに応じた保護者会や兄弟イベントを提案・実施する。	楽しい活動やイベントの定期開催 子どもが楽しみにできる行事を企画し、通所意欲を高める。	地域との協力体制の強化 地域の児童館や学校と連携し、交流活動を拡充。
3	地域との連携による交流機会の提供 児童館や地域行事と連携し、新たな交流イベントを実施する。	地域や他教室との連携強化 地域や他教室と積極的に連携し、交流や支援の機会を拡大。	子どもが選べるプログラムの導入 子どもの興味に応じた活動やイベントを選べる仕組みを導入し、参加意欲を向上させる。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	交流機会の不足 地域や他の子どもたちとの交流イベントが少なく、活動の幅が狭い。	交流機会の不足 地域や他施設との連携が十分でなく、イベントの企画が限定的になっている。	地域連携の強化 地域や他施設と協力し、交流イベントや共同活動を定期的に企画する。
2	保護者・兄弟支援の限定的提供 保護者会や兄弟イベントが希望者に対して十分に実施されていない。	保護者・兄弟支援の提供体制 保護者や兄弟向けの交流機会が、これからさらに充実させる余地がある。	保護者・兄弟支援の充実 保護者会や兄弟イベントを計画的に開催し、参加しやすい環境を整える。
3	新規利用者へのサポートの課題 初めて通所する子どもが安心してなじむためのサポートがもう少し必要。	新規利用者支援の仕組み 子ども一人ひとりの慣れや不安への対応に、より柔軟で丁寧な仕組みが必要。	新規利用者へのサポート体制強化 初めて通所する子どもが安心してなじめるよう、個別対応や見守りを強化する。